

# 善養寺便り

第二十九号

令和三年 秋冬号 発行 善養寺

門信徒の皆様、いかがお過ごしでしょうか。この頼りが皆様のお手元に届く頃にはずいぶんと寒くなっていることでしょう。秋が深まると言うより、冬が駆け足でやってきた感じですよ。

日本のコロナ感染者数は、発表ではずいぶんと少なくなり、街には人出が増えてきました。紅葉狩りに出かけられた方もあるでしょう。お城周辺も人が多少増えてきた感じがします。感染者減少はもちろんいいことではありますが、やはりマスクはなかなか外せません。行動範囲は広がっても、気をつけることは忘れてはいけませんね。第六波が来ないことを願うばかりです。

折り紙（鎌田節子さん作）



## ◆今年のこれまでの行事状況

- 四月二十四、二十五日 永代経法要
  - 五月二十六日 仏教婦人会総会（二年ぶりに開会）
  - 七月十三日 第二回仏教講演会
  - 七月三十一日 八代本町第一回寺子屋開催
  - 八月十三日 当山墓苑孟蘭盆「万灯会」
- （コロナでなく大雨のために中止）

## ◆令和三年報恩講法要

十一月一日二日と今年の報恩講法要が無事動まりました。門信徒の皆様には厚く感謝申し上げます。

法要は、二日間とも比較的暖かく、天候にも恵まれ、今年も多くのご門徒様がお参りくださいました。

初めてお参りくださった方、毎年必ずお参りくださった方、お参りしたくても出来ない方も少なからずおられたと思いますが、多くの方と本堂でお会いでき良かったです。



報恩講は、浄土真宗のご開山親鸞聖人のご遺徳を偲ぶ法要です。宗祖聖人のご遺徳を偲び、遇いがたきご法縁にあわせていただくことを慶び、ともにお念仏を称えることに意義があります。お聴聞のご縁を「ご勝縁」（しょうえん）と言いますが、勝つ縁とはすぐれたご縁のことです。報恩講法要もご勝縁です。どう

八月十五日 孟蘭盆会

九月十八日 彼岸会「おてらくご」

（緊急事態宣言中につき延期）

「お寺ヨガ」八、九月は中止

今年を振り返るのはまだ少し早いですが、今年の当山の行事の状況です。「お寺ヨガ」は二ヶ月中止しましたが、十月は気候も良く、本堂から出て「星空ヨガ」と題して、境内でヨガを実施しました。なかなか良かったです。



境内での「星空ヨガ」  
なかなかよい雰囲気でした

お寺の行事ではありませんが、九月には、延期していた長女の結婚式も本願寺神戸別院で無事に挙行できました。お相手は、お寺の方ではありませんが、雅楽演奏と読経の仏前結婚式は有り難く感激いたしました。



そこから老若男女問わず一人でも多くの門信徒の方に御寺にお参りいただきたく思います。

今年も、ご法中のお寺様も皆ご出勤くださり、よいお勤めをしてくださいました。毎回のことですが、ご法中やご講師のお世話も婦人会の方がよくしてください、本当に有り難く感じております。

ご講師は、加古川市から、鹿多証道師をお迎えしました。鹿多師は、本願寺において、布教使の代表的な役職についていらっしゃる高名な先生です。音楽にも造詣が深い方で、唱歌等の歌唱をまじえながら、楽しくお話いただきました。

師のお話の中で、まさしく目から鱗が落ちるようなお話がありました。一つだけ紹介しましょう。

法要で勤めました「仏説阿弥陀経」についてお話がありました。その「阿弥陀経」の中に、「六方段」というお浄土の六方向におわします数々の仏様



をお示しなされた段があるのですが、その方角は「東方、南方、西方、北方」の順番にお経に出てきます。そこから方角の表現の話になり、日本では方角は「東西南北」と表現します。「阿弥陀経」では、先に述べた順番です。この順番、なんと、中国から来たであろう麻雀用語では「トンナンシャーペー」つまり「東西南北」の順番なんですね。「阿弥陀経」は中国で作られたお経ではありませんが、インドとつながる西域地域の方角の表現が中国に伝わったのでしょうか。それにしても、私はこれまでいっただい何度阿弥陀経をお勤めしたことがか。恥ずかしながら、このことはまったく気づきませんでした。

さらに、「西洋では方角をどう表現するか？」と言われた後「NEWS」と白板にお書きになり、お聴聞の皆ああそうだったのか！と感嘆したのでした。

お分かりでしょうか？楽しく興味深いご法話でありました。お斎は今年もお弁当で、しきりをつけて「黙食」となりました。



### 【令和三年度今後の行事のご案内】

#### ◆「第三回仏教講演会」

日時 十二月十四日(火)午後一時半

講師 谷川弘顕師

七月都合でお休みされた谷川先生がお越しです。是非とも、お聴聞においでください。

#### ※年末納骨堂大掃除

日時 十二月十七日(金)午前十時より

納骨堂納骨家対象。お家の納骨壇、納骨堂の内外的大掃除をいたします。ご一緒にいかがですか。

#### ※令和二年度別永代経法要

日時 十二月十九日(日)

十一時より約四十分

昨年、永代経ご懇志を「進納いただきました方対象の法会です。よろしければお参りください。

十一時より「阿弥陀経」読経、お焼香、記念念珠の贈呈



### ◆「第一回八代本町「寺子屋」

七月三十一日、「八代本町寺子屋」を開きました。当山では初めての試みでした。善養寺がある八代本町一丁目と二丁目の有志の方から、お寺で寺子屋を開かせてほしいと依頼がありました。当山としては、断る理由がないどころか、こんな有り難いお話はありません。当山の門信徒であるなしに関わらず、本堂でお話等の体験をしたいというのですから。

当日は、地元の子供たちと親御さん、そして自治会の方も本堂にお入りになりました。最初は、勉強タイムで、有志の優秀な学生が、小学生に夏休みの宿題のサポートをしていました。その後、私住職からお話をし、その後はゲームをして楽しい時間を過ごしたのでした。

地域により、宗派に関わらず地域の憩いの場になっているお寺もあると思います。お寺は、決して敷居の高い場所でないことを地域の方に感じていただけたら幸いです。来年もおそらく開催されるので、今から楽しみの催しです。



### ◆「元旦会」

令和四年一月一日(土)九時

恒例の「元旦会」を勤めます。どうぞお参りください。

#### ◆「第四回仏教講演会」

日時 三月十一日(金)午後一時半

講師 安方哲爾師

令和三年度最後の講演会です。安方師も大変高名な布教使先生です。貴重な法座です。是非、おこしくください。

#### ◆「春のお彼岸第五回「おてらくご」」

桂雀々さん落語会

三月十九日(土)午後一時半

九月に予定していましたが「おてらくご」を三月に開催します。嘶家は「桂雀々さん」今回で五回目になりました。どうぞお楽しみに！

善養寺ホームページ

姫路 善養寺 で検索



---